

(備考) \* 印ハ水中小段ヲ含ム

○ 膠泥ト筋鐵トノ膠着強ニ就テノ實驗 (Prof. B. Kirsch)

Oest. Wochenschr. f.d. Oeff. Baudienst. 24 Apr. 1909 ヲリ抄譯

鐵筋混凝土構造ニ於テ鋼鐵ト膠泥トノ膠着ヲ善クスルニハ種々ノ事情ヲ明ニスルヲ要ス鋼  
 鐵表面ニ鏽ノ存否ノ如キ其一ナリ而シテ此二者ノ膠着ハ課重ガ數回反覆セラレタルトキハ  
 容易ニ弛ムモノナリヤ否ヤ等ヲ知ランガ爲メニ百四十四個ノ供試品ヲ作りテ同種ノモノ三  
 個ヅ、ヲ試驗セリコノ類ノ試驗トシテハ少キニ失スルモ兎ニ角上述ノ如キ影響ノ有無ヲ慥  
 メ且ツ試驗ヲ續行スルニ如何ナル方法ヲ用フベキカヲモ究メントスルモノナリ、供試品ハ二  
 十仙米立方体ノ膠泥塊ニ直徑二十密米ノ丸鐵釘ヲ入レタルモノニシテ膠泥ノ調合ハ

ぼーどらんど膠灰

八りーどる

砂

二十四りーどる

水

三・四りーどる

鏽 洋 膠 灰

八りーどる

砂

二十四りーどる

水

四 りーどる

丸鐵ハ鏽アルモノト鏽ナキモノト二種ヲ用フ

供試品ハ製作後一ヶ月及ビ三ヶ月間濕室内ニテ凝固セシメタルモノヲ台上ニ安置シ台ニハ  
 丸鐵ノ部分ニ當ル處ニ穴ヲ設ケ塊ノ上部ニ突出セル丸鐵ニ壓力ヲ左ノ三様ニ區別シテ加フ

a、一舉ニ丸鐵ガ膠泥ヨリ離ル、マデノ壓力ヲ加フ

b、先ヅ膠着面每平方仙米ニ一、二疋ニ宛ル小壓力ヲ十回反覆シタル後最強度ヲ試驗ス

c、全上反覆回數ヲ五十回ニシテ最強度ヲ試驗ス

膠着面每平方仙米ノ平均膠着強度(疋)

膠泥ノ種類		小壓力ノ反覆回数		一ヶ月凝固ノモノ		三ヶ月凝固ノモノ	
		鋪ナシ	鋪アリ	鋪ナシ	鋪アリ	鋪ナシ	鋪アリ
ぼーとらんご	○	八、三六	八、五七	七、二六	七、六一	八、三七	八、七八
鑛	一〇	一〇、一一	八、三六	三、三三	七、八二	六、二二	六、五〇
滓	五〇	四、一一	六、二八	六、四〇	一〇、〇六	六、七二	五、三三
	五〇	六、六四	四、九八	六、六四	七、七八	六、七二	五、三三

結論(一)膠着面毎平方仙米一、二疋ノ課重ヲ五十回反覆スルモ膠着力ニハ影響ヲ與ヘズ(二)筋鐵ニ鑛アルトキハ膠着力ヲ減少シぼーとらんご膠灰ヨリモ鑛滓膠灰ノ方ニ著シク左ノ如シ

一ヶ月凝固

ぼーとらんご

百分 四、五

全 上

鑛滓

百分一五

三ヶ月凝固

ぼーとらんご

百分二七

全 上

鑛滓

百分二七、七

(膠灰試験并ニ本試験ノ詳細成績表等ヲ省略ス)

(は、し)

○鐵道用冷蔵車ニ伴フ困難

Railway Gazette April 9, 1909. 冷蔵車ノ用途擴マルニ從フテ其ヨ

リ滴下スル鹽水ノ爲メニ信號裝置、橋梁并ニ軌道ガ蒙ル害モ亦増加シタルニヨリ米國鐵道會社ノ多クノ工務課ハ其調査ヲナスニ至レリ此事項ハ未ダ充分ノ調査ヲ了ラザレドモ工務課ニトリテ極メテ緊要ナルコトハ儘メラレタリ軌條及ビ其締着具、橋梁、信號裝置等ノ短命ナル